

星の夢百聞

～ 第 184号 ～

発行日：2021年 6月1日
発行：有限会社 おいらーく
札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40
発行人：星野 二三江

デイサービスセンター
てんやわんや本町

改装 に向かって Go!

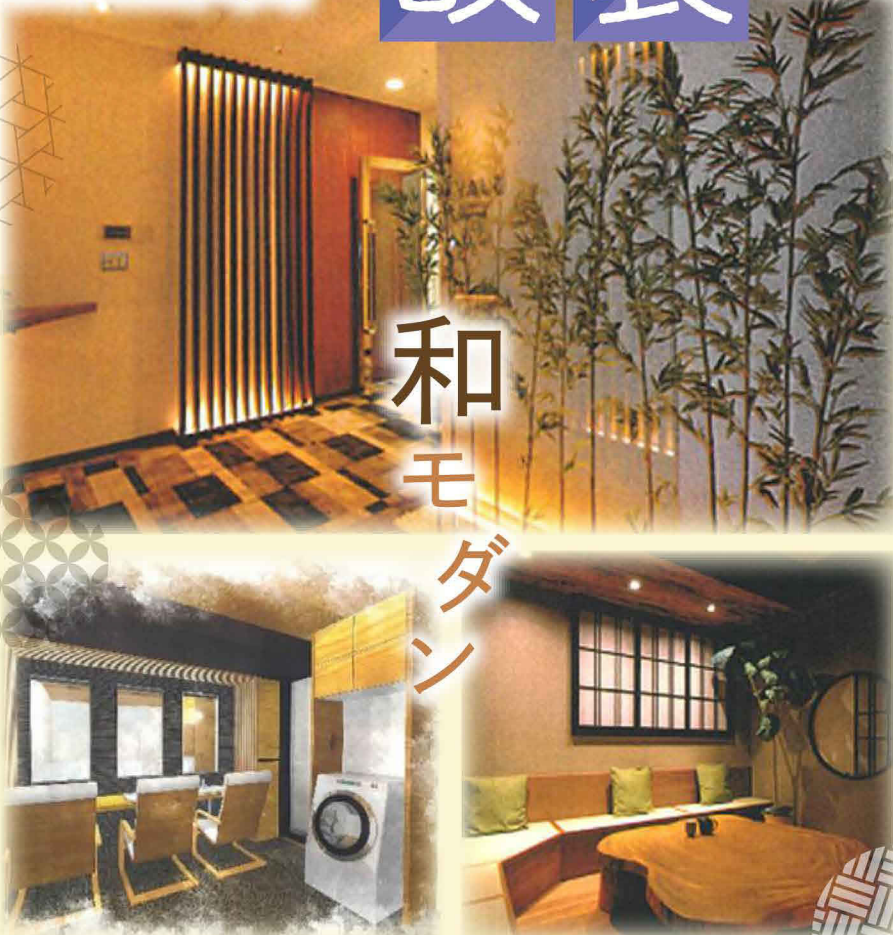
より快適な空間へリニューアル

時代とともに歩んできたてんやわんや本町ですが、ご利用者様からの声もあり、この度1階から3階の全フロアをリニューアルする運びとなりました。

和の空間が広がる素敵なデイサービスへと生まれ変わります。今回、最も力を入れてリニューアルするのは、お風呂場です。全個浴対応に加え、新たに座ったまま入浴できる特殊な浴槽を完備致します。

まだ、基礎工事の段階なので、「施設内がどんな感じになるか」はこちらのイメージ画像でお楽しみください。(岸本)

和モダン



平成22年に生きがいサロン元町が開設し、平成24年夢のみずうみ村へ変更され、年々とデイサービスへ通う目的やニーズは変化し、多種多様となっております。現在利用されている方の中には40代の方もいらっしゃいます。

今回リニューアルの構想を職員で話し合った時、自分もそう遠くない未来にデイサービスを利用しているのでは？と考え、もし自分だったら何がしたいか、どんな場所が過ごしやすいかと意見を出し合い、会議を重ねました。

コンセプトは「和モダン」!! 森をイメージした空間や運動場所を増やし、先を見据え、新たな夢のみずうみ村を目指します。

夢のみずうみ村には色々な仕掛けが施されており、今回は環境の仕掛けが変貌します。今までは街角を想定した環境の中に居間や台所間隔で不調和をあえて作り出し、ご自宅で出来るリハビリに繋がるような環境となっております。しかし現在は高層マンションに住む方やインターネットやスマートフォン、タブレットを使用するのが当たり前の時代となっております。

時代の変化と共にご利用者の生活様式も変化し、目的やニーズも変化していく中で柔軟に対応出来るデイサービスを求め、変化し続けるデイサービスを指す第一歩と考えてます。

ご利用者様には館内にポスターにて告知をすると「何が変わるの?」「いつから?」と「楽しみだね、新しい「夢」に変わるんだね」と喜んでおられます。

5月初旬より工事開始となり、ご利用者様に少しでも騒音対策出来るようにフロア移動を行いました。3階がホールとなり、ご利用者様から「窓から見晴らしが良い」「スッキリして広々していて過ごしやすい」と言った声が聞かれています。

これからまだ変貌し新たな「夢のみずうみ村 てんやわんや本町」へ生まれ変わりますのでご期待下さい。(花村)

銭函デイトレセンター

銭

函地区の老人会で行う「地域支え合い応援事業」にお散歩カフェと一緒に銭函デイトレセンターも参加させて頂く事になりました。月に1回老人会の方々に対して銭函デイトレセンターを無料開放をし、マシンや体操等に取り組んで頂き、介護予防につなげようという活動です。

今年度は10回の実施予定で、9日(日)に第1回目を開催しました。当日は20名の方が参加され、2グループに分け、1グループ1時間の内容で行いました。参加された方からは「スポーツジムみたい」「毎週通えれば健康になりそう」「デイサービスがどんな事をするか知れて良かった」等、各自楽しみながら参加されました。

コロナ感染状況にもよりますが、第二回目は6月13日を予定しています。(高屋)



デイトレセンター無料体験!



地域支え合い

応援事業

今

月から「地域支え合い応援事業」という市内老人会の事業に銭函デイトレと一緒に参加させて頂いていただいています。今年10回の実施で今月が初回でした。デイトレで運動後おさんぽカフェで音楽やレクリエーションを楽しむ計画です。5月9日(日)開催しました!参加者は各老人会から数名ずつ。計20名。2班、10名ずつに別れ、デイトレでの運動、カフェでの音楽療法をそれぞれ楽しみました。施設内は換気をしっかり行い、感染予防対策も万全で臨みました。

参加した方からは、「コロナでどこにも出かけられなかった。久しぶりに体を動かして気持ちよかった」「また参加したいから次も開催日を教えてください!」とても楽しかった!と大変好評でした。

次回以降はコロナ感染状況によって開催ができない可能性もありますが、ひとまず初回は大成功でした!!
高齢者のワクチン接種が始まり、コロナ終息にも期待を寄せるところです。感染を気にせず気軽にお出かけできる日が一日も早く訪れることを願っています!(菅原)



カフェで音楽療法も体験!



銭函お散歩カフェ



DT ダイバージョナルセラピー ってなーに？

5月の各事業所 DT取り組みをご紹介します！

てんやわんや本町



てんやわんや本町で毎月開催している料理教室は、楽しみにしている利用者さんが多い人気のプログラムです。デザート系やおかず系を交互に提案して参加・不参加を判断していただいています。5月に提案した料理教室のメニューは、「アスパラまるごとつくね」です。

今回、この「アスパラまるごとつくね」をご提案した時に「今まで料理教室に参加したことがなかったけど、大好きなアスパラを使った料理だから参加します」と言ってくれて、申し込みをしたご利用者さんがいらつしやいました。終始楽しそうに参加され、出来栄にも満足そうな笑顔。後日、味の感想を伺うと「とっても美味しかった」と大変喜ばれていました。

ご利用者さんが好きな食材や作りたいたい一品を調べて、料理教室のメニューとして提案というの、今後は考えていきたいと思えます。
(岸本英明)

アスパラを1本まるごと!!



つくねは豆腐を使用!ヘルシー!



サテライトえくぼ&パープルロード元町

アセスメントは出来ていませんが、昨年を振り返り「来年は畑、やらせてね」のSさんと、体力を持って余しているKさんと、こじんまりとスタートしてみました。

じゃがいもは必須であり存食?にもなるため、いの一歩に仕込みました。何が起るかわからない今、「楽しみながら備えておく」と、笑いながら話していましたが、収穫したらすべて食べるのがいつもの事…。変わらない、いつもでいいんじゃないでしょうか。食べるだけではなく華やかさも忘れていませんよ。

この後も、メンバーチェンジをしながら畑を満載にしたり、恒例となった、ひまわりを植えたりと、サテライトえくぼ&パープルロード元町の皆さんは働き尽くめとなります…。只今、秘密肥料も開発中! (東出)



キレイなお花も!



★美味しいジャガイモできるかな～★

てんやわんや夢

北海道にも緊急事態宣言が発令され、ますます行動に制限がかかる中、てんやわんや夢では

当施設自慢の夢公園(庭)でお花見を企画しました。当日は曇り模様で桜や梅は散ってしまっていました。利用者は大喜び！テーブルや椅子に加え、コーヒーマーカーも庭に設置し、利用者さん自身が数種類のコーヒーマーカーから選んだものを自ら入れていただき、この日のために用意した和菓子を食べ、短い時間でしたがお花見を満喫いたしました。

暗いニュースが多い昨今ですが、明けぬ夜はありません！明るい未来を信じて歩みを止めず、今後も利用者さんもスタッフも笑顔になれる企画を考えていきます。(撮影時のみマスクを外しています。)(鈴木健士)



えくぼ車雁来

例年であれば、利用者様の誕生会は大人数で集まり、盛大に行う予定でしたが、

北海道へ緊急事態宣言が発令があり、少し規模を縮小し、実施することとなりました。

今月のお誕生日の方は三名いらっしゃいました。少人数での誕生会ではありましたが、職員の方やご家族の方々からプレゼントやケーキを頂いたり、利用者様も年に一度の誕生会を非常に楽しまれた様子でありました。

北海道の感染状況もますます厳しさを増してきておりますが、そんな中でも利用者様が少しでも笑顔で楽しめるような企画を今後も考えていきたいと思っております。(大徳一也)



虎キ子! ogawaの



みなさん、こんにちは！おいらーく総務のおがわと申します。どうでもいい話なのですが、十数年ぶりのせつかくのチャンスなので、個人的な意見をお伝えいたします。あくまで個人の意見ですので寛容にご容赦ください。

実はわたくし、神戸出身で、大の阪神ファンでありまして、息子の名前にも、虎の字を入れているほどの虎バカ、息子にとってはバカ親なのです。札幌へきて20年が過ぎましたが、阪神だけはやめられません。関西弁もですが、

実は阪神ファンというのは、歳を重ねてくると自分が生きていくうちにあと何度優勝を経験できるだろうと、考えることがあります。小さい頃からそうではなく、経験でそうなるのです。

わたくし生まれて初めての優勝は、ベース・掛布・岡田の甲子園バックスクリン3連発で有名な1985年、中学校2年生14歳のときでした。21年ぶりのセリーグ制覇！球団史上初の日本一と今でも語り継がれる忘れられないシーズンです。まさかその次の優勝が2003年、17年もかかるとは考えもしませんでした。

続いて、2005年にもあっさり優勝、これはもう、いつでも優勝できるチームじゃないかと信じていました。その後はご存知の通り優勝から遠ざかり今年で16年、うちの息子は2006年生まれなので、完全に優勝知らない子供たちです。(1985年優勝の時に、「戦争知らない子供たち」のパロディーでリアンがレコードをだしていました。♪優勝を知らずに僕らは育った。)

胸上げを知らずに僕らは育った。吉田になって、勝ち続ける。六甲おろしを口ずさみながら。猛虎の勝利を見せて欲しい。優勝を知らない子供たちさ。

今年50歳になり、人生半世紀で3回優勝、あと2回くらいは大丈夫、あまり時をかけずに3回あったら寿命が縮むかもなど、考えながら、今シーズンは絶対調！超大物ルーキー佐藤輝明選手のおかげで、すべての歯車がうまく回りだし、球児が引退してしまつたのに、それを補う、生え抜き中心で生まれ変わったような層の厚いチームになり、半信半疑の快進撃が続いております。

みなさまの北海道日本ハムファイターズも2番目に好きな球団です。近年少し奮いませんが、来道以来の戦績はおみごと、阪神ファンからすれば、贅沢の極みです。普段は応援しておりますが、もうすぐ始まる交流戦だけは、ご容赦ください。(尾川)

てんやわんや

段

々と暖かくなってきた今日この頃。てんやわんやではお茶会を開催しました。前週から皆さんには予告していたのですが、その時から「いいね」「久しぶりだね」などの声を聞けてその時点で私たちは嬉しい気持ちになりました。

会場は皆で作ったお花で飾り付け、お花見も兼ねられるようにして準備万端！当日、お茶は皆さんに点ててもらいますとお伝えすると、やる気満々で名乗りを上げてくれた方が何人も！参加者のほとんどの方が昔にお茶を習っていたようで、ネットで付け焼刃の知識の私たちよりも何倍もスムーズに段取りして頂きとつても助かりました。

お茶菓子も、桜餅や羊羹など色々ある中から自分で食べたい物を選んでいただきました。皆でお抹茶とお茶菓子を頂き、昔話に花を咲かせ、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

緊急事態宣言が発令され、気楽に外出のできない世の中ですが、通い慣れたこの場所で、いつもと違う活動を行なう事は良い息抜きになったのではないのでしょうか。これからも色々と楽しんで頂ける様考えていきますのでよろしくお願ひ致します。あともうひとふんばり、皆さん一緒に頑張っていきたいと思います！(廣瀬 悠妃)



えくぼ元町

え

くぼ元町では、去る5月9日に「母の日」を行いました。カーネーションは造花ですが、空き瓶に装飾をして1輪挿しを作り、入居者の皆さんへ贈りました。作る時は入居者の皆さんにも協力してもらった為、自分で作った物を自分に贈る事になった方もちらほら：それでも、職員から「お母さん、いつもありがとう」の言葉と一緒にカーネーションをもらうと、皆さん笑顔で喜ばれていました。

「今日は何の日？」と尋ねても皆さんピンと来ない様子でしたが、カーネーションを見せると「ああ、母の日！」と直ぐに分かっていたのが、とても印象的でした。(今野俊介)



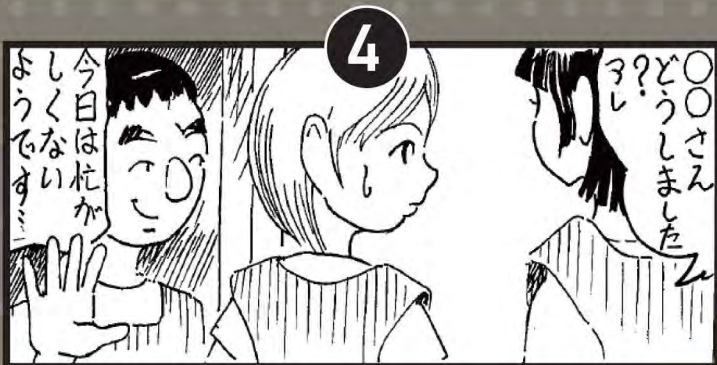
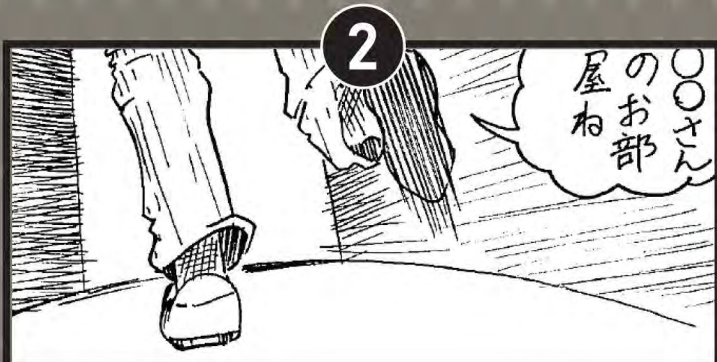


なべっちゃんの

4コマ

介護日記

NO.3



第72弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



イスラエル全土にその戦火を広げそうであったイスラエルとパレスチナの紛争はようやく収まりそうだ。エジプトの仲介で双方が停戦に合意した模様だ。ロケット弾や空爆により町は破壊され多数の犠牲者も出ている。衝突の発端は先月エルサレムで起きた些細なトランプだったらしい。イスラム教徒のラマダン（断食月）が始まる時にイスラエル警察が保安上の理由で、あるスペースにパレスチナ人が集まれないようフェンスを設置したことが原因だった。小競り合いが続きイスラム教のモスク（寺院）に催涙弾が発射され対立は頂点に達し、パレスチナ自治区であるガザ地区やヨルダン川西岸地区を中心に報復攻撃が繰り返され、全面戦争に発展する恐れすらあった。暴力が暴力を生み、憎悪が憎悪を生む状況で停戦は難しいと思えたがとく良かつた。犠牲となるのはいつでも弱きものや貧しきものだ。

宗教・民族の違いや領土・経済問題でもともと歴史的に対立していたイスラエルとパレスチナの溝は深い。何かあれば一触即発の状態のなかり起るべく起きた争いなのか。

ユダヤ教の聖地が「嘆きの壁」、キリスト教の聖地が「聖墳墓教会」そしてイスラム教の聖地が「岩のドーム」とされているが、エルサレムの一地域にこれらの聖地が隣接してあるのは有名な話だ。非常にデリケートな場所であるだけにトラブルも多い。

中東の彼らの宗教観は日本人のそれとは全く違う。だからうかつなことは言えないが、この三大一神教はヤハウエという同じ神を崇めている。成り立ちや戒律が違えど兄弟のような関係だ。お互いに寛容になり認め合うことはできないものだろうか。

日本人は年末から正月にかけクリスマスを祝い、除夜の鐘を聞き、初詣に出かける。キリスト教と仏教と神道を一挙に済ませる。無節操とも思えるがそれが日本の良いところとも言える。心地良ければ拒まず受け入れるのは懐の深さではないか。今ではバレンタインデーやハロウィンまでも定着してしまった。

ユダヤ教にしてもイスラム教にしても戒律は厳しい。例えば食事ひとつとつとつてもイスラム教徒もユダヤ教徒も豚肉を決して食べない。トンカツもチャーシューメンも食べられない。ユダヤ教徒は肉とその乳製品とを一つの鍋で煮炊きしてはいけない。例えば牛肉とは牛乳やチーズ、バターと一緒に調理できない。またどちらも魚介類ではエビ・カニ・イカ・タコは食用禁止だ。日本人が大好きなものばかりだ。いろいろな戒律があるなイスラムの一夫多妻制度は個人的に惹かれる。四人まで妻帯可能らしい。が今更何人もの妻を養い満足させることはできない。いづれ恨まれ「紀州のドンファン」のような結末を迎えるだろう・・・とほほ。(蓮川亨士)

特集! 人間万事塞翁が馬

昭和8年6月、札幌市豊平区で2男4女の長女として生まれたT様。幼少期は米農家になるため岩見沢へ家族で転居。農作業で忙しい両親に代わり弟や妹の面倒を見たり、農作業の手伝いをしてきたそう。体を常に動かしていたためか、大人になっても座っていることが苦手で、小走りで動いていたそうです。せつかちな性格だとか：笑

昭和30年札幌へ戻り、叔母の奨めで見合いをし、国鉄に努めていた5歳年上の男性と結婚、1男1女を儲けます。子育て中は雪印にパートへ行き、家計を助け、子供たちが中学に上がると専業主婦になり、毎日家中磨き上げていたそうです。とてもきれいな好きで、建てた家は常にぴかぴか。フローリングのワックスがけも行っていたとか：手先も器用で、毎年家族の靴下を編み、洋服のお直しはもちろん、室内の布製品は全てが手作りだったそうです。

そんなきれいな好きで、ワックスがけの度に子供たちに「つるつるになっているから

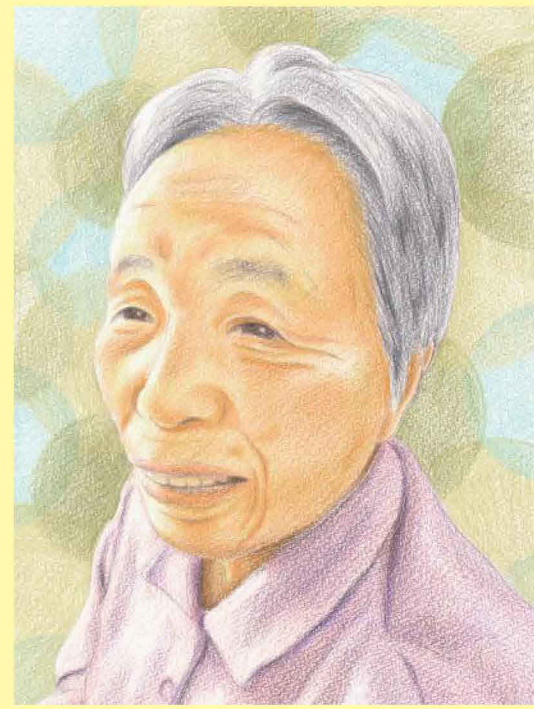
階段気を付けて」と言いながら、ご自分が転げ落ち、玄関まで飛んでいたとか：笑

なんでもパツパとこなされるT様ですが、料理は好きなのに味はイマイチだったとか：エビチリと茶碗蒸しは得意だったようで、「この二品は本当に美味しかった」と息子が話されていました!

子育てには寛容で、朝帰りをする息子様にも小言は言わず、唯一「物は大事にしなさい」ということを強く言っていたそう。子育て期間が終わると、ご主人とお二人で、お友達夫婦とご一緒に日本各地をご旅行していたそうです。しょっちゅう旅行へ行き、飛んで歩いてきたとか：羨ましい!

平成5年にご主人を亡くされてから、一時期息子様一家と同居されていました。息子様も一軒家を立て再び自立。息子様、娘様がT様の様子を見に通うようになりました。少しずつ、一人暮らしが難しい状態になり、平成23年3月グループホームに入居となります。

入居されてからは面会に来てくれる家族を待ち、会えた時には両目いっぱい涙をため込み「よく来てくれたね!」と手を握り：ご家族が帰った後はスタツフや他入居者へ「うちの息子が来てくれた」と何度も話し、本当に「嬉しい!」という気持ちを抱いて表現されました。今は直接会うことが難しいですが、また家族が揃う日を毎日願っています。



似顔絵作：松田 郁美

行事

住宅型有料老人ホーム
COCO東苗穂

桜の枝でお花見気分

今年のゴールデンウィークはいかがが過ごされましたか? :

COCO東苗穂では：コロナがある程度落ち着いていたら、花見ドライブと画策していましたが：想定外のコロナ感染の広がりがあり：桜の花が散るよりに予定はひらひらと散ってしまいました。

そんな中、ご近所の考流学舎さんが季節を感じられるようにと、桜の枝を大量に切って玄関口においでくださいました。あまりの量でしたので一部は、住宅内に活けてミニ花見(団子は残念ながらなく：)をしたり、職員も持ち帰ったり、他事業所さんにおすそ分けしたりと活用させていただきました。

ちなみに、玄関先におかれた桜ですが：ご近所さんが散歩の途中に立ち寄られ写真撮影スポットにもなっていました。COCO東苗穂の入居者様、ご近所様に癒しを与えて下さった考流学舎さんに感謝です。コロナが落ち着いた暁には：行きますよドライブ!!それまで、基礎体力着けておきまッしよ!! (平原敦子)



おいらーく 5月行事内容と6月行事予定

令和3年5月行事予定

令和3年 5月行事予定	せんり	○誕生会
	うらら伏古	○6月報告：来月号に
	CoCo東雁来	○9日・24日 訪問美容室 ○夏至
	& CoCo東式	○利用者様の誕生会
	CoCo元町	○父の日 ○誕生会
	元町式番館	○父の日
	CoCo輝楽	○とくし丸訪問食品販売 ○訪問衣料販売 ○訪問理容 ○誕生会
	東苗穂	○父の日・お茶会
	ホーム夢	○父の日 ○誕生会
	銭函お散歩	○5日・19日 趣味の会 ○13日 デイトレとコラボレク *6月1日～30日 地域子供作品展開催

令和3年4月行事内容とイベント風景

令和3年 4月行事内容とイベント風景	○こいのぼり ○母の日	
	○5月報告：お休み	
	○訪問美容室	
	○～母の日のおやつ風景～	
	○母の日 ○誕生会	
	○10日 母の日 ○20日 入浴タオル作り	
	○誕生会 ○CoCo輝楽農園開始	
	○ミニお花見	
	○母の日 ○誕生会	
	○1日・15日 趣味の会 ○9日 デイトレとコラボレク音楽療法 *春の寄せ植えしました！	

経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。